

松本障害保健福祉圏域自立支援協議会 部会・プロジェクト議事録

部会・プロジェクト名 地域生活支援拠点等事業検討プロジェクト (拡大メンバー会議)	開催日：令和 3年 5月 20日(木) 時間： 13:30 ~ 15:00 場所：松本市梓川福祉センター 多目的ホール
参加者構成機関名 松本市、塩尻市(欠)、麻績村(欠)、生坂村(欠)、山形村(欠)、安曇野市、朝日村、筑北村、基幹相談支援センター、総合相談支援センターあるび(欠)、Wish(欠)、ボイス(欠) 【主任相談支援専門員】信濃友愛会、【緊急空床確保事業】穂高悠生寮(欠)、NPOGH 夢ハウス、NPO グランドリッシュ、【ひとり暮らし体験事業】ハートラインまつもと、【事務局】中信社協	
次第 1 自己紹介 2 自立支援協議会 3 令和2年度の振り返り 4 今後の検討内容について	

<p>会議内容 <付託事項：地域生活支援拠点等事業の強化・充実に向けた検討 ></p> <p><input type="checkbox"/> 各事業の現状と課題について協議を行った。</p> <p>① ひとり暮らし体験事業</p> <p>コーディネート業務について、今年度は基幹センターの人員体制が整わないため、市村が実施する。来年度以降のコーディネート業務は、担当する機関について事業化も含めての検討を早期に行う。当事業の実施場所に関する検討も今年度以降行っていく。</p> <p>② 空床確保事業</p> <p>新型コロナウイルス感染防止の対策を行ったうえでの事業実施が困難なため、昨年度に引き続き実施はできていない。9月までの状況で、今後の開始時期について検討する。</p> <p>この間、空床確保事業受託予定事業所では、通常のSSや緊急のSSの対応をしている。再開までは等事業で確保している居室での通常SS利用は可能であることを確認した。</p> <p>③ 相談支援の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・台帳の作成は、市村によって進んだところと未整備のところがある。 ・緊急時対応については、今年度は基幹センタースタッフ体制が整わないため、緊急電話相談が基幹センターで受けられない状況である。 <p>今後、この未整備である課題解決に向けての検討をすすめる。(各市村やプロジェクトにて)</p> <p>④ 地域づくり</p> <p>自立支援協議会ホームページは、部会報告などで更新がされているとの報告を受ける。</p> <p><input type="checkbox"/> 「地域生活支援拠点等事業の機能を担う事業所登録」に関しては、事業所の登録要件や具体的な内容等が不明確であり進められない現状である。今後明確化されるような取り組みを行う必要があるとの意見もあり、課題とする。</p> <p><input type="checkbox"/> コロナ感染拡大の状況にもよるが、会議開催方法についてはWeb会議も検討する</p> <p>次回 開催日時：未定 令和 年 月 日 : ~ :</p>
